

就活に成功した22卒が語る！
納得のいく内定を獲得する奥義3つ



【参ノ型】



～選考～

インターン選考と本選考の違い

インターン選考

インターンを開催する意図

- ① **早期に優秀層を囲い込みたい**
インターンに参加してもらうことで興味を持ってもらいたい。
- ② **企業のPR活動**
就活生に向けて企業の認知度を高めたい

評価基準

- ・ **優秀度**で決まる

- ✓ インターンの選考フローは比較的短いため、**表面的な部分**しか評価していない。
- ✓ 実際、面接においても「ガクチカ」や「自己PR」について聞かれることが多い。



本選考

企業側の意図

- ①企業の定めるポートフォリオ（欲しい人物像）に合う人を採用したい
- ②目標人数を確実に採用したい
- ③長期的に働いてくれる人材を採用したい

評価基準

・志望度とその根拠

- ✓ 一度入社すると、**長期的**に働いてほしい。
- ✓ **内定辞退**をできる限り減らしたい。
- ✓ 入社前に学生と企業がお互いに十分理解ができている状態が理想だから。



実例

インターン全落ちしたけど、本選考で大逆転した22卒

業界問わず50社以上のインターンにエントリーしたが、全落ちした。

その後のアクション

- ①選考なしのインターンや企業説明会に積極的に参加した。
- ②早期選考を行っている企業へのエントリーを行った



#22卒
#私立大学
#商学部

学生時代は、体育会系の部活に所属していた。また、アルバイト先では新人育成を担当した。

食品業界に内定

要因：

- ①自己分析・企業研究を徹底した
→就活の軸や志望動機をしっかり定めた。
- ②OB訪問を10人以上した

事例

インターンは通過したのに、本選考は全落ちした22卒

一般的に難関だと言われている、外資コンサルや総合商社などのインターンに参加した。

その後のアクション

①幅広い業界のインターンシップにエントリーした



#22卒
#私立大学
#経済学部

学生時代は、アメリカで半年間の留学を経験。
帰国後は、Webマーケティングの長期インターンを経験した。

本選考：内定ゼロ

要因：

- ①インターン選考と本選考の違いを理解していない。
 - ②「志望動機」や「就活の軸」について対策をしなかった。
- 自己分析や業界・企業研究をしなかった

まとめ

① インターンの結果に満足しない

↳ インターンの通過率は高くても、本選考対策を疎かにしてしまふと行きたい企業に行けない可能性がある。

② インターン=表面的な評価
本選考=マッチングを測る
を理解する

③ 本選考で重要な志望動機は時間をかける

↳ 業界・企業研究で、**企業の強み**や**業界内での立ち位置等**を理解する。
自己分析を通して、**自分のやりたいこと**や**成し遂げたいこと**を言語化する。

